



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

2017.2.9 No.1459.

ご相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144



知事、まち壊しの道路計画はやめてください。都庁前

● 2月8日の出勤時間に、北区、板橋区、豊島区、品川区の住民が宣伝。

都がオリンピックの2020年までに完成させる
としている**28本**もの特定整備路線という
道路計画。区内の**86.73**号線もその中。
品川区の戸越銀座商店街、板橋区大山ハッ
ピーロード商店街、そして十条商店街なども
道路が分断され、その建設費が**3500億円**。

「こんなムダかいとまちこわしは中止を」と、
都庁で働きみなししにやむを得ず、その都議も
かけつけ、マイクをにぎりまじ。

カワセ、子どもの遊び場
池、草っばらを守ろう!
用づくり、用あげ大会
2月11日(土) 9時半集合
赤羽自然観察公園 スポーツの森
集合室で
参加費500円・申し込みは3909-6591
わたなべ



**国保料の値上げをしないよう、区長要請
過去5年間で最大の値上げを提示**

- 2017年度の特別区国民健康保険料改定案は、金額、保険料率ともこの5年間で最大の値上げ幅になることが明らかになり、1月26日開会の北区国保運営協議会では、一人当たりの平均保険料が、何と11万2656円になることが示されました。
- 北区でも都と同様、金額、率ともこの5年間で最大の値上げ幅となり、前年比では都の7252円を上回る7430円の値上げです。
- 日本共産党北区議員団は2月6日、「国民皆保険制度の下で、医療費が払えないなどの理由で必要な医療が受けられない状況があってはならないと、花川與惣太区長に緊急の申し入れをおこないました。この中で区長は、「区長会では異論が続出した。私も値上げに反対した。」と、区民負担増大に危機感を示しました。

新年度予算案審査ふくむ第1定例区議会

- 2/9(木) 内示会
13(月) 各派総会
15(水) 全員協議会
22(水) 本会議
23(木) 本会議
27(月) 区民生活委員会
28(火) 子ども文教委員会
健康福祉委員会
建設委員会
31(水) 企画総務委員会
- 3/3(金) 予算特別委員会がはじまります。
～3/14(火)まで。3/22 本会議
- 上記のように、国民健康保険料の負担はあまりにも重くなります。
 - どうしても、都や区からの一般財源の活用が必要です。
 - 都も区も、大型開発や巨大道路づくりでなく、くらし福祉優先こそ。



2 桜の中からN地区へ、入ったと3で

やっぱりおかしい…土壤汚染地に生鮮市場

豊洲移転は中止を

● その都議と党都議団が求めてきた、石原元知事の参考人招致が、全派一致で決まりました。(2/7の特別委員会) 次は、百条委員会の設置をせよ。

築地市場周辺(銀座4丁目)

宣伝やパレードしましょ。
2月18日(土) 午前10時半から
集合: 9時、赤羽西口です。

ただちに被害業者への補償を

「庶民のまち十條。路地が大事です。」

環7よりも幅が広い道路をつくれは、

まちの良さがなくなってしまう。」 大谷恭子 弁護士(1/4)

「噂の東京マジン」「たけしのテレビタックル」などなど、民報テレビ局が大注目する十條のまちづくり問題。住民は、学び、広げ、団結を強めていく。



「さながらレポート」NO. 1459. 2017.2.9.



北区町会自治会連合会が50周年のお祝い

2月6日、北とびおで、連獅子の記念公演(写真)と式典・祝賀会がおこなわれ、私も参加させていただきました。

北区制は70周年 3月15日(水)に記念式典

昭和22年(1947)に北区制がはじまりました。式典とともに、この日例年の区政功労者表彰式もおこなわれます。また、DVD「(仮称)変わりゆくふるさとの風景」の解説・上映もあります。

学校跡地活用計画(案)に

<旧清至中学校と旧赤羽中学校>
区民意見 406人から1633件

昨年12月20日~1月24日の期間で、パブリックコメントという、区民意見の応募をいただいたところ、この5年の中では最も多くの意見が寄せられました。

2月3日の企画総務委員会に報告されたものですが、中でも旧赤羽中の跡地に都庁整備路線補助86号線の用地なども含まれていることから、「道路問題は裁判で争中なので、跡地活用計画は、先のはなし、住民の意見が聞け、」の意見が多数でした。私は、「この声を丸ごと、都に提出すべき」と強く求めました。

中学2年生の「防災学校」に住民も

区立中学校で開催されているのですが、2月4日(土)の午前、桐回ヶ丘中で開催されました。帝京大学の学生や消防署、消防団の指導もサポートをいただきながら、2時間余。

日赤の方からは、ケガへの対応として、タオルとサランラップを代用しての手当ての方法(中)も教えていただきました。

昭和41年創立から50年
19連合会と174町会自治会



景観審議会では、

新たな「景観百選」の
選定についてのスケッチ
と内容も検討はした。

2月7日に開かれた審議会には、私もメンバーとして、質疑や意見をたくさん出しました。

この中で、新たなオリピック1号建設設計画について、「周辺住民の環境改善を国に求めるよう、要望しました。」

2017/02/04